

# 国民健康保険特別会計

平成19年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 国民健康保険料	8,848,248,902円	1. 総務費	329,856,836円
2. 一部負担金	0円	2. 保険給付費	17,745,103,383円
3. 国庫支出金	5,896,230,072円	3. 老人保健拠出金	4,504,922,522円
4. 県支出金	1,015,293,154円	4. 介護納付金	1,407,233,761円
5. 療養給付費等交付金	6,228,990,134円	5. 共同事業拠出金	2,473,257,438円
6. 共同事業交付金	2,406,384,041円	6. 保健事業費	75,083,213円
7. 財産収入	1,181,479円	7. 基金積立金	1,181,479円
8. 繰入金	2,081,341,000円	8. 公債費	930,814円
9. 繰越金	376,526,381円	9. 諸支出金	190,829,503円
10. 諸収入	41,738,349円	10. 予備費	0円
合計	26,895,933,512円	合計	26,728,398,949円
		収支	167,534,563円

## 歳入

### 款1 国民健康保険料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
8,929,290,000円	12,286,538,920円	8,848,248,902円	99.1%	508,631,533円	2,929,658,485円

### 項1 国民健康保険料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
8,929,290,000円	12,286,538,920円	8,848,248,902円	99.1%	508,631,533円	2,929,658,485円

国民健康保険事業に要する費用に充てる主要な財源であり、保険給付費の支払い及び介護納付金に見合う収入を確保するため、納付相談、休日訪宅及び口座振替の推進等の充実により収納率の向上に努めた結果、現年度収納率は89.8%（前年度90.0%）となりました。

### 目1 一般被保険者国民健康保険料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
6,198,999,000円	9,395,686,191円	6,102,236,993円	98.4%	489,795,301円	2,803,653,897円

項目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	不納欠損額(円)	収入未済額(円)
一般現年度分	5,939,859,000	6,786,275,083	5,851,707,613	1,660,384	932,907,086
滞納分	259,140,000	2,609,411,108	250,529,380	488,134,917	1,870,746,811

## 目2 退職被保険者等国民健康保険料

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,730,291,000円	2,890,852,729円	2,746,011,909円	100.6%	18,836,232円	126,004,588円

項目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	不納欠損額(円)	収入未済額(円)
退職現年度分	2,709,352,000	2,765,434,323	2,722,158,341	0	43,275,982
滞納分	20,939,000	125,418,406	23,853,568	18,836,232	82,728,606

## 款2 一部負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
4,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

### 項1 一部負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
4,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

### 目1 一般被保険者一部負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

### 目2 退職被保険者等一部負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

## 款3 国庫支出金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
6,091,895,000円	5,896,230,072円	5,896,230,072円	96.8%	0円	0円

国民健康保険料とともに重要な財源であり、医療費の約43%を賄っています。国の義務である国庫負担金につきましては、該当する医療費の約34%の交付を受け、国庫補助金につきましては、算定根拠に基づいて交付を受けました。

### 項1 国庫負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
4,970,042,000円	4,808,826,791円	4,808,826,791円	96.8%	0円	0円

### 目1 療養給付費等負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
4,879,027,000円	4,720,313,637円	4,720,313,637円	96.7%	0円	0円

項目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	不納欠損額(円)	収入未済額(円)
療養給付費負担金	3,694,958,000	3,589,704,075	3,589,704,075	0	0
療養給付費等負担金 (過年度分)	1,000	0	0	0	0
老人保健拠出金負担金	1,184,068,000	1,130,609,562	1,130,609,562	0	0

### 目2 高額医療費共同事業負担金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
91,015,000円	88,513,154円	88,513,154円	97.3%	0円	0円

### 項2 国庫補助金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,121,853,000円	1,087,403,281円	1,087,403,281円	96.9%	0円	0円

### 目1 財政調整交付金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,115,853,000円	1,081,403,281円	1,081,403,281円	96.9%	0円	0円

項目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	不納欠損額	収入未済額
普通調整交付金	879,730,000	778,877,000	778,877,000	0	0
特別調整交付金	236,123,000	302,526,281	302,526,281	0	0

### 目2 後期高齢者医療制度創設準備事業費補助金(明許繰越分)

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
6,000,000円	6,000,000円	6,000,000円	100.0%	0円	0円

### 款4 県支出金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,079,562,000円	1,015,293,154円	1,015,293,154円	94.0%	0円	0円

**項 1 県負担金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
91,015,000円	88,513,154円	88,513,154円	97.3%	0円	0円

**目 1 高額医療費共同事業負担金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
91,015,000円	88,513,154円	88,513,154円	97.3%	0円	0円

高額な医療給付の発生による国民健康保険の財政運営の不安定を緩和するための高額医療共同事業に対する負担金の交付を受けました。

**項 2 県補助金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
988,547,000円	926,780,000円	926,780,000円	93.8%	0円	0円

**目 1 都道府県財政調整交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
988,547,000円	926,780,000円	926,780,000円	93.8%	0円	0円

項 目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	不納欠損額	収入未済額
地域普通調整交付金	988,546,000	834,083,000	834,083,000	0	0
地域特別調整交付金	1,000	92,697,000	92,697,000	0	0

**款 5 療養給付費等交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
5,930,057,000円	6,228,990,134円	6,228,990,134円	105.0%	0円	0円

**項 1 療養給付費等交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
5,930,057,000円	6,228,990,134円	6,228,990,134円	105.0%	0円	0円

**目 1 療養給付費等交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
5,930,057,000円	6,228,990,134円	6,228,990,134円	105.0%	0円	0円

退職者医療制度に基づき、退職被保険者の医療費から退職被保険者の保険料収入を差し引いた残額の交付を受けました。

**款6 共同事業交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,484,657,000円	2,406,384,041円	2,406,384,041円	96.8%	0円	0円

**項1 共同事業交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,484,657,000円	2,406,384,041円	2,406,384,041円	96.8%	0円	0円

**目1 高額医療費共同事業交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
344,757,000円	387,912,771円	387,912,771円	112.5%	0円	0円

高額医療費共同事業は、月80万円を超える療養の給付費等に対して、県下の市町が国、県の補助を受けて行っている事業であり、交付基準を超えた額について交付を受けました。

**目2 保険財政共同安定化事業交付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,139,900,000円	2,018,471,270円	2,018,471,270円	94.3%	0円	0円

平成18年10月1日から実施された保険財政共同安定化事業は、県内の市町国保の平準化、財政の安定化を図るため、月30万円を超える療養の給付費等に対して国保連合会に拠出して行う事業であり、交付基準を超えた額について交付を受けました。

**款7 財産収入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,182,000円	1,181,479円	1,181,479円	100.0%	0円	0円

**項1 財産運用収入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,182,000円	1,181,479円	1,181,479円	100.0%	0円	0円

**目1 利子及び配当金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,182,000円	1,181,479円	1,181,479円	100.0%	0円	0円

国民健康保険支払準備基金の運用益を収納しました。

## 款 8 繰入金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,154,966,000円	2,081,341,000円	2,081,341,000円	96.6%	0円	0円

繰入金は、一般会計繰入金と基金繰入金があり、一般会計繰入金は法定と法定外に分かれ、国民健康保険事業の運営上重要な財源となっています。

### 項 1 一般会計繰入金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,081,341,000円	2,081,341,000円	2,081,341,000円	100.0%	0円	0円

#### 目 1 一般会計繰入金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,081,341,000円	2,081,341,000円	2,081,341,000円	100.0%	0円	0円

#### 繰入金の内訳

区分	項目	予算現額(円)	調定額(円)	収入済額(円)	予算現額との比較(円)
法定	保険基盤安定繰入金 (保険料軽減分)	867,464,000	867,464,820	867,464,820	820
	保険基盤安定繰入金 (保険者支援分)	176,477,000	176,477,027	176,477,027	27
	職員給与費等繰入金	312,890,000	312,686,661	312,686,661	203,339
	出産育児一時金等繰入金	112,933,000	102,866,667	102,866,667	10,066,333
	財政安定化支援事業繰入金	85,899,000	85,899,000	85,899,000	0
法定外	その他一般会計繰入金	525,678,000	535,946,825	535,946,825	10,268,825

- ・ 保険基盤安定繰入金（保険料軽減分）は、低所得者の保険料軽減分を補てんする制度で、県（3/4）・市（1/4）が負担します。

#### 医療分

7割軽減 18,336人 13,215世帯  
5割軽減 3,602人 1,403世帯  
2割軽減 5,925人 3,083世帯

#### 介護分

3,975人 3,565世帯  
854人 621世帯  
1,420人 1,127世帯

- ・ 保険基盤安定繰入金（保険者支援分）は、中間所得階層の保険料負担を軽減する制度で、国（1/2）、県（1/4）、市（1/4）が負担します。
- ・ 職員給与費等繰入金は、国保事業に従事する職員等の人件費及び一般経費が対象です。
- ・ 出産育児一時金等繰入金は 出産育児一時金の 2 / 3 が対象です。  
154,300,000円（441件）× 2 / 3 = 102,866,667円
- ・ 財政安定化支援事業繰入金は、低所得者の割合、高齢者の割合、病院の病床数等を根拠に国が算定し、普通交付税で措置されます。繰入額は市の実情に即して決定されます。
- ・ その他一般会計繰入金は、医療費に充てるため一般会計から繰り入れました。

**項2 基金繰入金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
73,625,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**目1 基金繰入金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
73,625,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**款9 繰越金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
376,526,000円	376,526,381円	376,526,381円	100.0%	0円	0円

**項1 繰越金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
376,526,000円	376,526,381円	376,526,381円	100.0%	0円	0円

**目1 療養給付費等交付金繰越金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**目2 その他繰越金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
376,525,000円	376,526,381円	376,526,381円	100.0%	0円	0円

うち、明許繰越金 24,500,000円。

**款10 諸収入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
34,549,000円	41,738,349円	41,738,349円	120.8%	0円	0円

自動車事故等のような第三者行為に関する求償額等を収納しました。

**項1 延滞金加算金及び過料**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,786,000円	2,198,920円	2,198,920円	123.1%	0円	0円

**目1 一般被保険者延滞金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,720,000円	1,989,048円	1,989,048円	115.6%	0円	0円

**目2 退職被保険者等延滞金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
66,000円	209,872円	209,872円	318.0%	0円	0円

**項2 預金利子**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	205,927円	205,927円	20,592.7%	0円	0円

**目1 預金利子**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	205,927円	205,927円	20,592.7%	0円	0円

**項3 貸付金元利収入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,800,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**目1 国民健康保険貸付金元利収入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
2,800,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**項4 雑入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
29,962,000円	39,333,502円	39,333,502円	131.3%	0円	0円

**目1 小切手未払資金組入れ**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	78,816円	78,816円	7,881.6%	0円	0円



**目2 一般被保険者第三者納付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
22,846,000円	28,499,061円	28,499,061円	124.7%	0円	0円

**目3 退職被保険者等第三者納付金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
6,832,000円	9,866,383円	9,866,383円	144.4%	0円	0円

**目4 一般被保険者返納金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	635,104円	635,104円	63,510.4%	0円	0円

**目5 退職被保険者等返納金**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
1,000円	0円	0円	0.0%	0円	0円

**目6 雑入**

予算現額	調定額	収入済額	予算現額に対する割合	不納欠損額	収入未済額
281,000円	254,138円	254,138円	90.4%	0円	0円

**歳出****款1 総務費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
342,482,000円	329,856,836円	96.3%	0円	12,625,164円

**項1 総務管理費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
299,236,000円	288,690,905円	96.5%	0円	10,545,095円

**目1 一般管理費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
284,693,000円	275,228,294円	96.7%	0円	9,464,706円

〔明許繰越〕

30,500,000円

後期高齢者（長寿）医療制度改革に伴い、既存システムの改修を行いました。

国民健康保険事業運営に必要な人件費及び被保険者証や納付書の発行等の事務費として支出しました。

〔一般職給〕	19人	152,513,737円
〔一般経費〕		92,214,557円

目2 連合会負担金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
14,543,000円	13,462,611円	92.6%	0円	1,080,389円

県下の保険者が保険者の事務の共同処理、診療報酬の審査及び支払い等、保険者の共同目的達成のために組織する国保連合会への運営費で、主に事務費・保健事業の推進に充てました。

〔負担金〕

・三重県国民健康保険団体連合会	
一般事業負担金	6,929,812円
保健事業負担金	6,466,015円
三重県保険者協議会負担金	66,784円

項2 徴収費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
39,788,000円	39,455,343円	99.2%	0円	332,657円

目1 賦課徴収費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
39,590,000円	39,416,073円	99.6%	0円	173,927円

目的	保険料収納率の向上				
指標	現年度分収納率	目標	90.0%	実績	89.8% (18年度 90.0%)
説明	保険料納付指導員の活用と、全課員体制による休日訪宅を実施し、未交渉世帯の減少を図るとともに、夜間電話による催告及び毎月1回の日曜納付相談窓口の開設（相談件数388件、収納額6,033,558円）、市税との合同滞納整理班の設置、口座振替の推進などにより滞納削減に取り組みました。また、臨時職員8名の活用により、短期未納者への電話催告、窓口での受付、納付相談員との連携による世帯調査の実施を行うなど、未納の常態化の防止に取り組んできましたが、目標をやや下回る結果に終わりました。 今後も、上記の対策を強化するなど、収納率の向上に積極的に取り組んでまいります。				

〔保険料納付指導員経費〕	12人	39,341,794円	（その他特財	203,339円）
〔賦課徴収経費〕		74,279円		

目2 滞納処分費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
198,000円	39,270円	19.8%	0円	158,730円

目的	滞納処分の実施				
指標	滞納処分件数	目標	45件	実績	77件 (18年度 54件)
説明	再三にわたる文書催告、電話催告、訪宅による納付指導にもかかわらず、支払い能力が				

<p>ありながら納付しない滞納者に対して強制執行を実施しました。  平成17年度に設置した市税との合同滞納整理班の活動（差押執行57件、収納額5,412,959円）を含め、77件、7,733,963円の成果をあげました。  今後も保険料負担の公平性を保つため、合同滞納整理班を通じて納税課と情報交換を行い実効性のある滞納整理・滞納処分に取り組んでまいります。</p>
---

### 項3 運営協議会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,071,000円	384,388円	35.9%	0円	686,612円

#### 目1 運営協議会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,071,000円	384,388円	35.9%	0円	686,612円

国民健康保険事業の諮問機関である国民健康保険運営協議会の開催等に係る経費で、本年度は3回開催しました。

〔委員報酬〕	347,600円
・国民健康保険運営協議会委員 18人	
〔運営協議会事務費〕	36,788円

### 項4 趣旨普及費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,387,000円	1,326,200円	55.6%	0円	1,060,800円

#### 目1 趣旨普及費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,387,000円	1,326,200円	55.6%	0円	1,060,800円

目的	国保PRの実施				
指標	広報「よっかいち」への掲載	目標	毎月1回	実績	毎月1回 (18年度 毎月1回)
説明	国民健康保険事業制度について、被保険者はもとより市民に対して周知を図るため、広報「よっかいち」国保特集号の発行(年1回)、「国保のしおり」などのパンフレットによって啓発活動を行いました。今後も国民健康保険制度を広く周知するため啓発活動に努めてまいります。				

### 款2 保険給付費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
18,034,365,000円	17,745,103,383円	98.4%	0円	289,261,617円

#### 項1 療養諸費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
16,223,983,000円	16,031,451,897円	98.8%	0円	192,531,103円

### 目1 一般被保険者療養給付費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
8,851,569,127円	8,671,279,838円	98.0%	0円	180,289,289円

療養費用額のうち本人負担（3割）を除いた残りの7割を保険者として負担しました。

### 目2 退職被保険者等療養給付費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
7,076,641,537円	7,076,641,537円	100.0%	0円	0円

療養費用額のうち本人負担（3割）を除いた残りの7割を保険者として負担しました。

### 目3 一般被保険者療養費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
140,258,000円	129,349,008円	92.2%	0円	10,908,992円

療養給付で医療を受けられない場合（コルセットの装着・柔道整復）や、緊急で保険証を持ち合わせていない場合などに、本人が費用額全額を医療機関等で支払い、後で申請により本人負担額を除く額を払い戻しました。

### 目4 退職被保険者等療養費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
93,131,336円	93,131,336円	100.0%	0円	0円

療養給付で医療を受けられない場合（コルセットの装着・柔道整復）や、緊急で保険証を持ち合わせていない場合などに、本人が費用額全額を医療機関等で支払い、後で申請により本人負担額を除く額を払い戻しました。

### 目5 審査支払手数料

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
62,383,000円	61,050,178円	97.9%	0円	1,332,822円

療養取扱機関が診療費を請求する額について、国民健康保険団体連合会に委託審査してもらうための経費を支出しました。

## 項2 高額療養費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,545,822,000円	1,472,151,486円	95.2%	0円	73,670,514円

### 目1 一般被保険者高額療養費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,004,816,000円	967,523,980円	96.3%	0円	37,292,020円

同一月に医療機関で保険診療した時の一部負担金支払額が一定額を超えた時に、その超えた額を本人申請により支出しました。

## 目2 退職被保険者等高額療養費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
541,006,000円	504,627,506円	93.3%	0円	36,378,494円

同一月に医療機関で保険診療した時の一部負担金支払額が一定額を超えた時に、その超えた額を本人申請により支出しました。

## 項3 移送費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
160,000円	0円	0.0%	0円	160,000円

### 目1 一般被保険者移送費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
100,000円	0円	0.0%	0円	100,000円

### 目2 退職被保険者等移送費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
60,000円	0円	0.0%	0円	60,000円

## 項4 出産育児諸費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
169,400,000円	154,300,000円	91.1%	0円	15,100,000円

### 目1 出産育児一時金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
169,400,000円	154,300,000円	91.1%	0円	15,100,000円

出産前後の諸費用の負担軽減が図られるよう、被保険者が出産した時に支出しました。

## 項5 葬祭諸費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
95,000,000円	87,200,000円	91.8%	0円	7,800,000円

### 目1 葬祭費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
95,000,000円	87,200,000円	91.8%	0円	7,800,000円

被保険者が死亡した時に、葬儀を行った人に支出しました。

保険給付の状況

区 分	決算額	一人当たり	前年度比	うち特定財源	
一般療養給付費	8,671,279,838円	159,167円	106.0%	国庫支出金 保険料 その他特財	3,823,944,859円 3,428,745,710円 1,418,589,269円
退職療養給付費	7,076,641,537円	288,996円	104.8%	療養給付費等交付金 保険料 その他特財	4,702,498,410円 2,364,088,615円 10,054,512円
一般療養費	129,349,008円	2,374円	107.2%	国庫支出金 保険料	50,899,998円 78,449,010円
退職療養費	93,131,336円	3,803円	107.7%	療養給付費等交付金 保険料	61,886,695円 31,244,641円
一般高額療養費	967,523,980円	17,760円	107.4%	国庫支出金	967,523,980円
退職高額療養費	504,627,506円	20,608円	94.8%	療養給付費等交付金 保険料	335,329,977円 169,297,529円
出産育児一時金	154,300,000円	-	-	保険料	51,433,333円
葬祭費	87,200,000円	-	-	保険料	87,200,000円

款 3 老人保健拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
4,504,923,000円	4,504,922,522円	100.0%	0円	478円

項 1 老人保健拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
4,504,923,000円	4,504,922,522円	100.0%	0円	478円

目 1 老人保健医療費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
4,436,202,000円	4,436,201,919円	100.0%	0円	81円

老人保健法に基づく75歳以上の者（65歳以上の寝たきり等の障害者を含む。）を対象とした医療費を、社会保険診療報酬支払基金に拠出金として支出しました。

目 2 老人保健事務費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
68,721,000円	68,720,603円	100.0%	0円	397円

社会保険診療報酬支払基金の審査支払関係事務に要する経費を支出しました。

老人保健拠出金の状況

区 分	決算額	一人当たり	前年度比	うち特定財源	
老人保健医療費 拠出金	4,436,201,919円	198,239円	106.2%	国庫支出金	1,797,450,461円
				療養給付費等交付金	1,129,275,051円
				保険料	1,267,229,865円
事務費拠出金	68,720,603円	3,071円	101.4%	保険料	68,720,603円

款 4 介護納付金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,407,234,000円	1,407,233,761円	100.0%	0円	239円

項 1 介護納付金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,407,234,000円	1,407,233,761円	100.0%	0円	239円

目 1 介護納付金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,407,234,000円	1,407,233,761円	100.0%	0円	239円

介護2号被保険者（40～64歳）で賄う費用であり、社会保険診療報酬支払基金へ納付する経費を支出しました。

款 5 共同事業拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,504,092,000円	2,473,257,438円	98.8%	0円	30,834,562円

項 1 共同事業拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,504,092,000円	2,473,257,438円	98.8%	0円	30,834,562円

目 1 高額医療費共同事業医療費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
364,062,000円	353,847,804円	97.2%	0円	10,214,196円

80万円以上の高額な医療給付の発生による国民健康保険の財政運営の不安定化を緩和することを目的として行われている再保険事業の費用を支出しました。

## 目2 高額医療費共同事業事務費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
60,000円	57,425円	95.7%	0円	2,575円

高額医療費共同事業に関する事務処理経費を支出しました。

## 目3 その他共同事業事務費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
10,000円	0円	0.0%	0円	10,000円

## 目4 保険財政共同安定化事業拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,139,900,000円	2,119,294,784円	99.0%	0円	20,605,216円

30万円以上の高額な医療給付の発生による国民健康保険の財政運営の不安定化を緩和することを目的として行われている再保険事業の費用を支出しました。

## 目5 保険財政共同安定化事業事務費拠出金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
60,000円	57,425円	95.7%	0円	2,575円

保険財政共同安定化事業に関する事務処理経費を支出しました。

## 款6 保健事業費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
88,763,000円	75,083,213円	84.6%	0円	13,679,787円

### 項1 保健事業費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
88,763,000円	75,083,213円	84.6%	0円	13,679,787円

#### 目1 保健衛生普及費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
85,963,000円	75,083,213円	87.3%	0円	10,879,787円

目的	市民の健康維持の支援			
指標	基本健康診査受診者数	目標	15,000人	実績
				11,684人 (18年度 11,941人)
説明	<p>保健センター実施の基本健康診査に独自項目を加えた国保総合検診を実施、脳ドック受診者への助成、保健センターが実施する各種検診受診者への助成を行いました。</p> <p>基本健康診査受診者数については、65歳以上及び昨年度受診者全員に受診案内を送付しましたが、目標値には至りませんでした。</p> <p>なお、医療制度改革の一環として、平成20年度から、各医療保険者において健診事業を実施することが義務付けられました。当該制度においては、各種数値目標が設定されており、その結果によっては、国保財政にも影響が及ぶこととなるため、新たな指標の設定を含めて、一層効果的な手法を模索してまいります。</p>			



〔胃がん・子宮がん検診等受診料助成費補助金〕	
・基本健康診査・各種がん検診助成	52,658,300円
〔保健衛生普及事業費〕	8,523,501円
・うち国保総合検診	5,560,985円
・うち脳ドック	1,539,950円
・うち歯科検診	182,000円
〔医療費通知事業費〕	7,343,132円

## 保健事業の展開状況

### ア 国保総合検診受診者数

年 度	対象年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
本年度	40～74歳	55,020人	1,300人	2.4%
前年度	40～73歳	53,531人	1,229人	2.3%

国民健康保険被保険者が国保総合検診（医療機関で実施する基本健康診査に、胸部X線検査や免疫学的検査（血液検査）等の項目を独自事項として追加したもの）を受診した場合に、その費用の一部を補助するもので、疾病の予防及び早期発見・早期治療を図るとともに、被保険者の健康管理に対する自覚を深めることを目的として実施しました。

### イ 脳ドック受診助成者数

対象年齢	受診者数(人)	前年度(人)
年齢制限なし	95人	42人

### ウ 歯科（歯周病）検診受診助成者数

対象年齢	受診者数(人)	前年度(人)
40、50、60、70歳	364人	370人

### エ 基本健康診査・各種がん検診受診助成者数

区 分	対象年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	前年度(%)
基本健康診査	40～69歳 39歳以下	42,275 -	11,484 200	27.2 -	27.2 -
胃がん検診	40～69歳	42,275	5,762	13.6	12.7
子宮がん検診	20～69歳	30,505	2,598	8.5	8.0
肺がん検診	40～69歳	42,275	1,645	3.9	3.6
乳がん検診	20～69歳	30,505	1,864	6.1	5.5
大腸がん検診	40～69歳	42,275	6,396	15.1	13.9
肝炎検査	昭和42年 生まれ他	-	1,959	-	-

## 目2 出産資金貸付金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,800,000円	0円	0.0%	0円	2,800,000円

出産育児一時金の支給を受けることが見込まれる被保険者の世帯主に対し、出産育児一時金の8割を上限として貸し付けを行ってまいりましたが、本年4月から、新たに医療機関が被保険者に代わり保険者から受け取る、いわゆる代理受領の制度が始まったことにより、利用はありませんでした。

### 保健事業費の状況

区分	決算額	一人当たり	前年度比	うち特定財源	
保健衛生普及費	75,083,213円	741円	77.7%	保険料	68,524,933円

## 款7 基金積立金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,182,000円	1,181,479円	100.0%	0円	521円

### 項1 基金積立金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,182,000円	1,181,479円	100.0%	0円	521円

### 目1 準備金積立金

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,182,000円	1,181,479円	100.0%	0円	521円

国民健康保険の給付に関する事務を円滑かつ効率的に行うために設置している支払準備基金へ積み立てる経費を支出しました。

- ・国民健康保険支払準備基金

(昭和39年3月設置 平成20年3月31日現在高 134,349,600円)

## 款8 公債費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,500,000円	930,814円	62.1%	0円	569,186円

### 項1 一般公債費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,500,000円	930,814円	62.1%	0円	569,186円

### 目1 利子

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,500,000円	930,814円	62.1%	0円	569,186円

診療報酬の支払に充てる資金を一時借入した際の利息分として支出しました。

**款 9 諸支出金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
195,147,000円	190,829,503円	97.8%	0円	4,317,497円

**項 1 償還金及び還付加算金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
195,147,000円	190,829,503円	97.8%	0円	4,317,497円

**目 1 一般被保険者保険料還付金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
21,296,000円	17,657,163円	82.9%	0円	3,638,837円

国民健康保険料の過誤納金の返還に充てる経費を支出しました。

**目 2 退職被保険者等保険料還付金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,313,000円	952,856円	72.6%	0円	360,144円

国民健康保険料の過誤納金の返還に充てる経費を支出しました。

**目 3 償還金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
172,217,000円	172,216,306円	100.0%	0円	694円

**目 4 小切手支払未済償還金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,000円	0円	0.0%	0円	1,000円

**目 5 一般被保険者還付加算金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
210,000円	3,178円	1.5%	0円	206,822円

**目 6 退職被保険者等還付加算金**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
110,000円	0円	0.0%	0円	110,000円

**款10 予備費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
3,000,000円	0円	0.0%	0円	3,000,000円

**項1 予備費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
3,000,000円	0円	0.0%	0円	3,000,000円

**目1 予備費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
3,000,000円	0円	0.0%	0円	3,000,000円